

萩野小学校 スクールプラン

令和4年度

学校教育目標

生きる力をはぐくみ、人間性豊かな児童を育成する

めざす児童像

はきはきと話し、よく考える子 きもちのやさしい子 のびのびとたくましい子

中期重点項目

重点目標

具体的方策

未来を拓く学力

育てたい力

- 主体的・協働的に学び抜く力
- 真の対話から価値を生み出す力

<数値目標>

- 「わくわくとした気持ちで進んで学ぶことができた」90%以上 (A回答 75%以上)
- 「自分の考えを深めるために、自分の考えを伝えたり、他の子の意見を聞いたりしようとした」85%以上 (A回答 70%以上)
- 「真の対話が生まれるような、明確な視点をもった教師の発問や助言を意識して授業をコーディネートできた」教職員 90%以上 (A回答 50%以上)

- ・題材の構成に着目し、単元を見通した授業を展開する。(学習課題・教科横断的な学習・ICT活用・ふり返り)
- ・わくわくしながら協働的な学習ができるよう、自己の考えを広げ深める対話的な学びの場を効果的に設ける。
- ・ねらいを明確にして、朝読書の時間を工夫する。
- ・公開授業や授業実践研究会を計画的に実施し、授業改善を図る。

豊かな人間性

育てたい力

- 学級・学校づくりに主体的に参画する力
- 多様性を認め「良好な人間関係」を築く力

<数値目標>

- 「係や委員会の仕事や学校行事に主体的に取り組むことができた」90%以上 (A回答 70%以上)
- 「友だちのよいところを見つけ、あたたかい仲間作りのための行動ができた」90% (A回答 70%以上)

- ・自治力を高める係活動や委員会活動、各行事で計画・実践し、ふりかえりを通して、よさや新たな取り組みを生み出す。(PDCA)
- ・道徳教育・ポジティブ教育・人権教育の実践を通して、児童の多様性を認める心や社会性を育む。
- ・「いじめ・不登校」の未然防止と早期対応を行う。(心のアンケート・いじめアンケート・カウンセリング)

健康な心と体

育てたい力

- 一生懸命に運動する力
- 心身ともに健全な生活を心がける態度と習慣

<数値目標>

- 「めあてに向かって運動に取り組んだ」90%以上 (A回答 80%以上)
- 「はぎのっ子スマートルールを意識して取り組んだ」80%以上 (A回答 70%以上)

- ・業間活動や体育でめあてを決め、進んで運動に取り組む意欲付けを行う。
- ・めあてを達成できたかのふり返りを行う。
- ・早寝・早起き・朝ごはんの生活リズムや食後の歯みがきの習慣化を図る。
- ・「はぎのっ子スマートルール」を家庭に啓発し、学校と家庭が協力し合ってルールを守らせる。

「生きる力」を育むチーム力の向上 [学校業務改善]

- 主体的・協働的に高め合う教師集団づくり
- 心身ともに健康な働き方への改革
- 家庭・地域と願いを共有する学校づくり

<数値目標>

- 「高め合い、協働的な働き方ができた」教職員 100% (A回答 80%以上)
- 「1か月の超過勤務が80時間を超えた月数が0」教職員 100%
- 「学校は保護者の願いを理解した教育活動を行っている」保護者 90%以上 (A回答 70%以上)

- ・目指す姿を共有し、「学び方部会」「生き方部会」「健やか部会」が主体的・協働的な企画運営を行う。
- ・児童の考えを引き出し、授業をコーディネートするための教材研究を行う。(丁寧に準備し過ぎない)
- ・働き方改革を「教育の質の向上」につなげる。データの共有、ICTの効果的活用、事務の効率化行事内容の精選、週1の早時退勤日の設定
- ・迅速、丁寧な家庭との連携を心がける。
- ・探究的な「ふるさと学習」を進める。